

作成年：2026年6月

健康投資

フィジカルヘルス

定期健康診断の実施

定期健診等における再検査受診費用補助制度の運用

人間ドック補助制度・婦人科検診補助制度

自社保健師による特定保健指導

健康管理アプリ

睡眠対策

禁煙外来受診費用補助制度の運用

メンタルヘルス

相談しやすい環境の整備

メンタルヘルス講話の開催

ストレスチェックの実施

メンタルヘルス個別相談の実施

ワークライフバランスの充実

育児・介護休暇制度

計画年休・有休取得目標設定

現場異動時休暇制度

従業員の健康課題

生活習慣病の重症化予防
（肥満の予防、運動習慣の定着、睡眠充足度の向上）
メンタルヘルス不調の早期発見と、高ストレス者への迅速なケア
総実労働時間の削減と、多様な働き方（ワークライフバランス）の推進

健康投資効果

健康投資施策の取組
状況に関する指標

健康診断受診率

精密検査受診率

特定保健指導実施率

禁煙外来補助金申請者数

健康アプリ登録率

健康情報eラーニング回答率

従業員等の意識変容・
行動変容に関する指標

健康診断有所見者率

肥満者割合

喫煙者率

睡眠により十分な休養がとれている割合

健康関連の最終的な目標指標

傷病・メンタル不調による欠勤
（アブセンティーズム）の低減

健康上の問題による業務パフォーマンス
低下（プレゼンティーズム）の改善

ワークエンゲージメントの向上

メンタルヘルス講話受講者数

ストレスチェック受検率

メンタルヘルス個別相談数

高ストレス者割合

ストレスチェック結果偏差値

平均時間外労働時間

平均労働時間

有休取得実績

制度利用者数

健康経営の浸透状況

健康経営宣言や経営トップのメッセージの認知度

健康アプリの利用率・定着率

デジタルサイネージ等での健康動画視聴やイベントの参加率

方針実現のための
体制・環境

人事統轄部直轄の健康支援室を中心とした健康経営推進体制

サポート、組織的支援（POS）
WSC等

多様な相談窓口（ライン・セルフ・外部）の設置と活用

健康風土の醸成

目標年：2030年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
・アブセンティーズム 2.6日以下 ・プレゼンティーズム 35以下 ・ワークエンゲージメント（偏差値）50.0以上	・生産性の向上と人財の定着（離職率改善） ・従業員の能力最大発揮と、やりがいのある職場環境の実現	一人ひとりが仕事にやりがいを感じ、能力を最大限に発揮できるよう、心身ともに「健康」であり続けることを支援する	・価値のゲートキーパーとして協創社会の実現 ・持続的成長に向けた突出価値の創出